

きらきらタイム (明日も進むいのちの日)



2011年9月、さいたま市の小学校で駅伝の練習中に倒れて亡くなられた桐田明日香さん。当時、AEDが使用されなかった教訓を踏まえ、救命マニュアル「ASUKAモデル」が作られたり、5・6年生の保健の授業で心肺蘇生法を学ぶようになりました。2022年から、明日香さんの命日である9月30日を「明日(あす)も進むいのちの日」として、AEDの点検や救命活動の啓発を行っています。

10月8日朝の時間に、各クラスでAEDに関する学習を行いました。

「今日の帰り道、倒れている人を見つけたら?」「呼んでも返事がなかったら?」という場面から、倒れている人を見つけた時の行動や学校でAEDが置いてある場所・地域でAEDが置いてある場所について学びました。

